

問題 I

- 問1 a アケメネス朝 b 駅伝制
- 問2 マニ教
- 問3 アラビア語
- 問4 ウマイヤ朝は異教徒と同様に改宗したマワーリーにもジズヤを課したが、アッバース朝はムスリムへのジズヤを廃止し、ムスリムを平等に遇した。
- 問5 トマス＝アキナス
- 問6 a バグダード b マリ王国
- 問7 ウ
- 問8 ハイチ
- 問9 a リベリア
b エチオピアが古代からエチオピア人によって続いてきたのに対して、リベリアは19世紀にアメリカが解放奴隷を送り込んで建てられた。
- 問10 a 植民地からの解放 b マンデラ

問題 II

- 問1 (1)人名－康有為 運動名－戊戌の変法
(2)義和団事件での敗北後、清朝は光緒帝のもとで立憲制樹立へ向けた改革に着手し、科擧も廃止し、海外への留学も奨励された。しかし華僑や留学生の中では清への不満から清朝打倒をはかる運動も盛んになった。そうした中、孫文は東京で革命諸団体を統合して中国同盟会を結成し、三民主義を掲げて梁啓超らと論争を展開した。（下線は便宜上付与）
- 問2 ランケ
- 問3 帝王の年代記
- 問4 言語・文化を共有し国民意識を持つ人々で構成される国家。
- 問5 書名－『漢書』 人名－班固
- 問6 書名－『資治通鑑』 人名－司馬光 スタイル－編年体
- 問7 (1)九品中正 (2) 地名－香港（島） 人名－鄧小平
- 問8 権力者の視点で王朝の興亡・盛衰の事実を記載するだけでなく、人類社会全体や国民の連続的な動きや進歩を対象とし、事実のみならずその原因と結果の関係を説明するものが歴史である。

問題Ⅲ

問1 A. 3 B. 1 C. 5 D. 2 E. 4

問2 ① E ② D ③ C ④ B

問3 ミケランジェロ

問4 西欧諸国とは異なり市民層の成長が十分でなかった東欧に現れた、ヴォルテールら啓蒙思想家の影響を受けた君主が展開した政治手法。農奴解放や宗教的寛容政策などの近代化改革をはかった。しかしこのような上からの改革は自らの特権を守ろうとする保守派の反発もあり、成果は限定的なものとなった。

問5 メアリ2世・ウィリアム3世（順不同）

問6 ユグノー戦争中に新旧両教徒の融和のために、カトリック側のフランス王シャルル9世の母で摂政のカトリーヌ＝ド＝メディシスの主導で、ユグノーの指導者であるブルボン家のアンリと、王妹マルグリットの結婚が取り決められた。その結婚式のためにパリに集まったユグノーを、カトリック側が多数虐殺し、それが各地に広がった事件。

問7 （第1次）囲い込み運動

問題Ⅳ

1989年、ポーランドではワレサが指導した自主管理労働組合「連帯」が総選挙で勝利し、共産党一党独裁体制が崩壊した。東ドイツでは東西分断の象徴であったベルリンの壁も撤去された。またハンガリー等でも自由化が実現し、ルーマニアでは長年独裁体制をしいていたチャウシェスクが処刑されて新政府が成立した。一方、同年に中国では、学生らが民主化を要求して天安門広場に集結したが、中国共産党政権によってこれは厳しく弾圧された。1990年には東西ドイツの統合が実現した。1991年、ソ連邦を構成していた諸共和国の独立運動が強まり、ロシア、ウクライナ等が独立国家共同体を結成したことでソ連邦が消滅した。モンゴルも1992年には社会主義から離脱した。同様にユーゴスラヴィアでも1991年にクロアチア等が独立を宣言すると、内戦と解体が始まった。（下線は便宜上付与）